

本市では、旧上野ふれあいプラザ跡地の活用について、これまで計2回のデザイン会議を開催し、多角的な視点から検討を行ってまいりました。本パネルでは、第2回デザイン会議での主な議論の内容を取りまとめています。この議論の内容をふまえ、今後の活用の方向性を具体化していくため、市民の皆さまのご意見をお聞かせください。

1 旧上野ふれあいプラザ跡地活用について



！課題と解消

伊賀市では中心市街地の活性化を目指し「にぎわい忍者回廊創出プロジェクト」を進めています。これまでに旧上野市庁舎SAKAKURABASEなど主要拠点の整備を進めてきましたが、線路の北から南への回遊性の向上や経済波及促進が引き続き課題となっています。

旧上野ふれあいプラザ跡地は南側エリアの中心であり、当該地を整備・活用することにより中心市街地の課題解消を目指します。

！生活環境の変化への対応

観光誘導だけでなく地域住民が日常的に集い、憩える場所の確保が地域等から強く求められています。

！市計画への位置づけ

「第3期中心市街地活性化基本計画」の中核事業であり、歴史的景観と調和する空間設計が求められる場所です。

！伊賀市景観計画

旧上野ふれあいプラザ跡地は伊賀市景観計画で定める重点風景地区に位置していることから、景観に調和したまち並み形成を図ります。

旧上野ふれあいプラザ

